

第208回医療情報システム研究会 看護業務を支援する情報システム 『動き始めた看護のDX』 ～ 人と、看護と、AIと ～

パート
39

医療情報技師1ポイント

認定看護管理者更新用証明書発行

昨今、多様化する膨大な看護業務の現場において、質の高いケアを継続提供するために日々あらゆる工夫をされていることと存じます。看護業務を効率化するためにはDXは不可欠なツールであり、IT/デジタルツールを導入する病院様が増えております。さて、今年度も関係者各位のご助力により、「見動き始めた看護のDX ～ 人と、看護と、AIと ～」をテーマに、当研究会を開催することになりました。今回は、特別講演「看護DXのゆくえ デジタルは、これまで看護に何を刻み、これから何を描くのか」、第一部「トピックス1.情報共有・コミュニケーションのDXがはじまった!」、第二部「業務に組み込まれ始めた看護AI」、第三部「トピックス2.看護に活用する生成AIの現在地と注意点」、第四部「デジタル化時代に活躍する情報担当看護師」と4つのテーマ毎に、各病院様より最新のお取り組み事例をご紹介します。

2025年12月吉日

「医療情報システム研究会」運営委員会

「看護業務を支援する情報システム」プログラム委員会

日時

2026年 2月 14日(土) 10:00~16:45

【ログイン可 9:20~】

【アーカイブ配信】2025年3月9日(月)~4月3日(金)まで(予定)

今年度より会場が
変更になりました

開催形態

グラングリーン大阪南館パークタワー・オンライン併催
【会場】富士通OsakaHub 23階 conferenceroom

<https://global.fujitsu/ja-jp/about/corporate/facilities/branches5#anc03>

大阪市北区大深町5-54 グラングリーン大阪南館パークタワー23階(JR「大阪駅」うめきた地下口より徒歩約5分)

★富士通は、2025.6月より「京橋駅」から「大阪駅」へ事務所移転しております。

▶ 参加費 : 5,000円(※) ▶ 定員 : 会場 120名、オンライン 300名

※当日の講演資料につきましては、HPよりダウンロードいただく形式にて開催2日前にご提供いたします。

紙(冊子)での資料集を希望される方は参加登録時にお申込みください。(一冊:1,000円)

但し、一部地域によっては、郵送の関係上、当日までに到着不可のケースがございます。ご了承のうえお申し込みをお願いします。

※開始前・昼食休憩時は、賛助会員(企業)様によるランチョンセミナーを企画しております。(会場ご参加の皆さまへ別途ご案内)

上記参加費お支払いをもって受付完了とさせていただきます。後日アクセス情報をご通知いたします。

会場は先着順です、また、オンラインでは接続制限数を超えてお申込みがありました際は、事務局よりご連絡させていただきます。

お申込みは
こちらから

以下サイトまたはQRコードより必要事項を記載のうえ、登録ください(Chrome推奨)

<https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/128111>

【締め切り】 2026年 2月10日(火)



1

本研究会は、医療情報技師更新対象となっております。(1ポイント/申請者)

※以下2つの条件を満たされた場合に、視聴されたものと見なし、ポイント申請いたします。

①イベント開催時間中、60%以上の接続時間であること

(当日、各セッション後に確認コードをアナウンスします。5コード中、3コード以上の入力で60%接続とみなします。)

②イベント中に表示される確認コードを申請用紙に入力し提出すること

2

「認定看護管理者更新申請」の際に利用(ポイント加算)できる「研修参加証明書」を発行します。(申請者に送付)

① ②ともに、申請書は、以下の医療情報システム研究会サイトに登録しております。

時間	プログラム・演者	
10:00～10:10	開会挨拶	プログラム委員長挨拶 国立健康危機管理研究機構 システム基盤整備局 医療情報管理部長 美代 賢吾
10:10～11:00	I. トピックス1 情報共有・コミュニケーションのDXがはじまった！	<p><座長> 兵庫県立大学 看護学部 准教授 高見 美樹</p> <p><座長> 関西医科大学 看護学部 講師 高島 真美</p> <p>1.電子カルテ端末におけるMicrosoft Teamsの活用による現場コミュニケーションの変革 社会医療法人愛仁会 愛仁会本部 情報システム部門 部長／DX推進室 室長 田中 信吾様</p> <p>2.働きやすさを支える看護DX × 現場の声を形にするSNSチーム ～楽しみながら続くアウトプット～ 済生会横浜市東部病院 看護主任 益田 真樹様</p>
11:00～12:10	II. 業務に組み込まれ始めた看護AI	<p><座長> 関西医科大学附属病院 医療情報部 副部長 仲野 俊成</p> <p>大阪公立大学医学部附属病院 看護部 師長 吉本 千鶴</p> <p>1.生成AIを活用した看護サマリ記載支援 ～試験運用から本格導入へ～ 九州大学病院 メディカルインフォメーションセンター 看護部 看護師長 荒木 千恵子様</p> <p>2.愛媛県立中央病院が開発したAI診療録自動要約システム 愛媛県立中央病院 総務医事課経営企画グループ 看護長 伊藤 秀隆様</p> <p>3.富士通AI取組み事例 富士通Japan株式会社</p>
<休憩>		
13:15～14:05	特別講演	<p><座長> 兵庫医科大学 医学部 医療情報学 准教授 堀 謙太</p> <p>看護DXのゆくえ デジタルは、これまで看護に何を刻み、これから何を描くのか 国立健康危機管理研究機構 システム基盤整備局 医療情報管理部長 美代 賢吾</p>
14:05～15:05	III. トピックス2 看護に活用する生成AIの現在地と注意点	<p><座長> 国立健康危機管理研究機構 システム基盤整備局 医療情報管理部 上級研究員 西 亮太</p> <p>甲南会 甲南医療センター医療情報部 統括部長 杉原 敬彦</p> <p>1.看護における生成AI活用の現在地 ～AIリテラシー教育と活用ルール整備の課題～ 人間環境大学 看護学部 助教 永井 翔様 ※</p> <p>2.看護現場での生成AI活用 –安全な活用のために知っておくべきこと– 国立健康危機管理研究機構 システム基盤整備局 医療情報管理部 上級研究員 児玉 悠希様</p>
<休憩>		
15:20～16:20	IV. デジタル化時代に活躍する情報担当看護師	<p><座長> 大阪信愛学院大学看護学部 教授 石垣 恭子</p> <p><座長> 大阪公立大学医学部附属病院 看護部 山村 麗子</p> <p>1.看護の未来に選択肢を描く 情報担当看護師の役割 神戸大学医学部附属病院 看護部 副看護部長 山口 真依様</p> <p>2.看護師が情報担当になる意義 京都大学医学部附属病院 看護部 看護支援システム担当看護師長 疋田 智子様</p> <p>3.医療DXにおける医療情報担当看護師の視点 ～市民病院の立場から～ 加古川中央市民病院機構 加古川中央市民病院 医療情報部 副部長 山本 直子様</p> <p>【参加型徹底討論】 ※会場QAまたはZOOMのチャット機能を使った参加型討論会を開催いたします。(詳細は当日ご案内)</p>
16:20～	閉会挨拶	医療情報システム研究会 会長挨拶 乗替 寿浩

※第Ⅲ部 人間環境大学 看護学部 助教 永井 翔様については、講師の都合上、**オンライン／録画講演になる可能性があります。**
 ※多少予定時間がずれ込む可能性がございます。ご了承ください。
 ※講演資料につきましては、医療情報システム研究会サイトにて、**2日前(2/12 PM)** より公開予定です。(申込み者にPWを通知)





1995年東京大学医学部保健学科卒業。東大病院脳神経外科病棟で看護師として勤務ののち、1998年東大病院中央医療情報部に採用され医療の情報化に携わる。神戸大学医学部附属病院医療情報部副部長、東大病院企画情報運営部部長を経て、現在、国立健康危機管理研究機構医療情報管理部長。日本医療機器学会理事、日本医療情報学会評議員、博士（医学）。主な研究テーマは医療情報学、看護情報学で、デジタルによる医療現場の変革について実践しており、まったく新しい発想の電子カルテについても研究を進めている。詳しくは、医学界新聞の対談記事のQRコードを参照。



対談記事はこちら

お申込み



※Chromeでログインください

1. 下記URLにアクセスしてください（右のQRコードを読み取っていただいても、サイトへアクセスできます。）

<https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/128111>

2. 申込みフォームに必要事項を入力し「個人情報の取り扱いについて」にご同意の上お申し込み下さい。

※上記URLよりお申込み出来ない方は、e-mailにてお申込みください。下記申込先アドレス宛に、「参加者氏名」、「施設名」、「所属(役職)」、「メールアドレス」、「電話番号」、「リアル/オンライン参加」、「資料集購入有無」を記載のうえ送信ください。
(E-mail : contact-hug@cs.jp.fujitsu.com)

※下記6項で、Zoomシステムよりアクセス情報を通知します。「no-reply@zoom.us」のアドレスで送付しますのでメール受信可能なアドレスを登録ください。(一部の病院様のセキュリティ設定で受信不可の事象がありました)

お申込み完了後



3. 申し込みの際、登録いただいたメールアドレス宛に、セミナーお申込み完了メールをお送りします。

4. 事務局より、チケット購入(参加費)のご依頼メールをお送りいたします。(Peatixで購入いただきます)

※Peatixで購入不可の場合は「事務局」にご連絡ください。振込口座をお伝えいたします。

チケット購入後



(E-mail : contact-hug@cs.jp.fujitsu.com)

5. お客様のメールアドレス宛に、チケット購入完了通知をお送りします。

※ランチョンセミナーへのご参加のご案内をいたします。

開催1週間前



6. 受講に必要な情報(会場情報/アクセス情報、パスコード等)を記載したメールをお送りいたします。(資料ダウンロード情報含)

※Zoomシステムよりアクセス情報を通知します。文面に「こちらをクリックして参加」と表記されます。一部の病院様のセキュリティ対策によりリンクが外れた状態でメールが届くケースがありました。(Zoom <no-reply@zoom.us>よりアクセス案内が届きます)
同事象で届いた方は、招待リンクを送付しますので、「事務局」までご連絡ください。

開催2日前



(E-mail : contact-hug@cs.jp.fujitsu.com)

7. 6項で送付した内容のリマインドメールをお送りいたします。

※Zoom <no-reply@zoom.us>よりアクセス案内が届きます。

当日



8. 6項・7項メールの記載内容に従って会場参加/URLにアクセスします。(9:20~接続可。接続に不安がある方はお早めに接続ください)

終了後



9. アンケートへの回答(アンケートで「アーカイブ配信希望」と回答いただいた方に、別途、配信情報を送付します)

※「医療情報技師更新対象研究会ポイント」および「研修参加証明書」を申請される方は、医療情報システム研究会サイトより申請用紙をダウンロードし、事務局にメール送信。

▶ ご連絡事項

1. 今回、希望者の方に「講演資料集」を1,000円で販売いたします。ご希望の方は、参加申し込みサイトよりお申込みください。

なお、発注の関係上、「講演資料集」ご希望の方は、1月26日(月)までにお申し込みをお願いします。

※資料集は、白黒印刷となります。カラーで確認したい際は、Webサイトで掲載する資料をご覧ください。

※また、一部地域によっては、郵送の関係上、当日までに到着不可のケースがございます。ご了承ください。(復習用としてご活用ください)

2. 会場では、賛助会員(企業)様による展示ブースも開設しております。当日は、9:00から入場可です。

是非、企業ブースへお立ち寄りください。



▶ ご注意事項（会場参加者の皆さま）

長年にわたり、当研究会は大阪中央区（JR京橋駅）にある「富士通OsakaHub」で開催しておりました。
この度、富士通(株)・富士通Japan(株)は、2025.7月よりグラングリーン大阪南館パークタワー（JR大阪駅・梅田駅）に移転いたしました。
今回、移転後初開催となります。会場をお間違えないよう、ご注意ください。

<https://global.fujitsu/ja-jp/about/corporate/facilities/branches5#anc03>

大阪市北区大深町5-54 グラングリーン大阪南館パークタワー23階（「大阪駅」うめきた地下口より徒歩約5分）

※**グラングリーン大阪南館パークタワー**です。グランフロント・グラングリーン大阪北館等とお間違えの無いようご注意ください。

▶ 「医療情報システム研究会」 <https://iryo-jyoho.jp/> <順不同>

運営委員：	乗替 寿浩	（パナソニック健康保険組合 産業保健センター）
	堀 謙太	（兵庫医科大学 医学部 医療情報学）
	北村 臣	（個人会員）
	渡邊 謙太	（愛仁会 千船病院・尼崎だいもつ病院 診療情報管理室）
	奥田 興司	（愛仁会 高槻病院 医療情報科）
	中島 清訓	（大阪回生病院 医療事務部）
	北口 宏	（関西医科大学くずは病院 事務部）
	杉原 敬彦	（甲南会甲南医療センター 医療情報部）
	内林 幸太	（淀川キリスト教病院 情報管理課）
	橋本 智広	（大津赤十字病院 事務部 医療情報課）
	山崎 伸一郎	（加古川中央市民病院 医療業務部）
	橘 憲司	（加古川中央市民病院 医療業務部）
	山本 剛	（大阪けいさつ病院 事務部 医療情報部門）
	森藤 祐史	（大阪急性期・総合医療センター 医療情報部診療情報管理室）

▶ 「看護業務を支援する情報システム（パート38）」プログラム委員 <50音順>

委員長	美代 賢吾	（国立健康危機管理研究機構 システム基盤整備局 医療情報管理部）
	東 ますみ	（神戸女子大学大学院看護学研究科）
	石垣 恭子	（大阪信愛学院大学 看護学部）
	城下 淳子	（六甲アイランド甲南病院 看護部）
	高島 真美	（関西医科大学 看護学部）
	高見 美樹	（兵庫県立大学 看護学部）
	仲野 俊成	（関西医科大学附属病院 医療情報部）
	西 亮太	（国立健康危機管理研究機構 システム基盤整備局 医療情報管理部）
	山村 麗子	（大阪公立大学医学部附属病院 看護部）
	吉本 千鶴	（大阪公立大学医学部附属病院 看護部）
	才津 久永	（富士通Japan株式会社）
	長瀬 正和	（富士通Japan株式会社）
顧問	太田 雅也	（日新ネットワークス株式会社）

当日のお願い事項

本セミナーは、ライブセミナー配信システムZoomビデオウェビナーを利用して行います。

視聴可能な環境など詳細情報は、Zoom Video Communications Inc.のサイトを参照願います。

（<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023>）

セミナー開催中の音声出力は座長および講師のみを想定しております。ご参加いただく皆さまからのご質問などはチャットにご投稿ください。



■ お問い合わせ先

医療情報システム研究会 事務局

富士通Japan株式会社 第三ヘルスケアビジネス統括部内
〒530-0011 大阪市北区大深町5-54
グラングリーン大阪南館パークタワー
E-mail : contact-hug@cs.jp.fujitsu.com
（緊急時のご連絡先）
080-8943-5323（平日 9:00~17:30）
担当：武田、國定、足立

■ 個人情報の取り扱いについて

ご登録いただいた情報は、「医療情報システム研究会」運営委員会および「看護業務を支援する情報システム」プログラム委員会ならびに富士通Japan株式会社が本研究会に関する連絡、接続管理など、運営目的に利用いたします。
ご記入いただいた内容についての開示、訂正、追加、削除は、左記事務局までご連絡ください。
※個人情報の取扱いについての規約にご同意の方のみのお申込みとなります。

